

社協だより

まんのう

2015
1月発行
VOL.34

親子愛

～笑顔のフォトコンテスト
最優秀賞～

元気ふれあい
ほつと安心

地域で共にいきるまちづくり

新年のごあいさつ

まんのう町社会福祉協議会 会長 栗田 隆義

新年明けましておめでとうございます。

二〇一五年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本町社会福祉協議会も三町が合併し、本年で、十年目を迎えることになりました。

町民の皆さま方には、社会福祉協議会が実施しています各種事業などに対して深いご理解と格段のご支援、ご協力を賜っておりますことに心から厚くお礼を申し上げます。

さて、社会経済は、まだまだ厳しい中であって、社会福祉を取り巻く環境も、年々厳しさを増しています。急速に進む少子高齢化や核家族化などに伴い、地域での福祉課題や生活課題はより深刻化・複雑化しております。

このような状況を踏まえ、社会福祉協議会では、「元気ふれあい ほつと安心 地域で共に生きるまちづくり」を目指し、見守り、声かけ活動など、顔が見える地域づくりの推進に取り組んでいるところであります。

昨年四月一日から、少子化対策の一環として、子育て支援サービス事業を新たに組み立てまいりました。また、本年四月一日からは生活困窮者自立支援法が施行され、生活困窮者に対する相談支援事業を実施する予定であります。

このような状況のもと、社会福祉協議会は、今まで以上に、町民の皆さまのご支援、ご協力をいただき、ボランティア、民生児童委員をはじめ関係各団体との協働により地域に潜在している課題、問題などの解決に取り組んでいかななくてはならないと考えています。

本年も役員一同、町民皆さまから期待され信頼される「まんのう町社会福祉協議会」を目指し、努力してまいります。

なお、一層のご理解と暖かいご支援、ご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、町民皆さまのますますのご健康とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



町内の福祉関係者が集い「第9回まんのう町社会福祉大会」が開催されました。

この大会は、誰もが住みなれた地域で、その人らしく安心して暮らせるまちづくりを目指し、毎年行っています。式典では、永年にわたり社会福祉の発展に尽力されている方々の顕彰ならびに「こころの絆『笑顔』のフォトコンテスト」の表彰も行われました。記念講演では、「こころの笑方箋」笑って免疫力アップ」と題して中井宏次様の巧みな話術で会場いっぱい笑いの輪が広がりました。最後に大会宣言が採択され、来場していただいた皆さんと地域福祉に取り組む決意を新たに致しました。

社協会長表彰者

(順不同)

民生委員児童委員表彰

吉井 忠様

社会福祉団体役員表彰

石井輝 夫様

社会福祉団体職員表彰

佐野 美智子様

中浦 雅 夫様

北川 忍様

社会福祉事業ボランティア団体表彰

親子ボランティアの会様

在宅介護者表彰

長畑 ノブ子様



大会宣言

近年、急速に進む少子高齢化や核家族化などにもない、家族や地域のつながりが希薄化する中、引きこもり、虐待、生活困窮者の増加など地域での福祉課題や生活課題はより深刻化・複雑化しています。

このような状況を踏まえ、見守り・声かけ活動など、顔が見える地域での取り組みを通して、身近な人の抱える悩みに気づき、寄り添い、思いやりを育てていく人と人との絆を再構築することが求められます。

このようなときにあたり、地域福祉関係者は行政や専門職、関係諸機関と一層の連携を深め「元氣 ふれあい ほっと安心 地域でともに生きるまちづくり」に向けて、それぞれの立場で次の事項に取り組むことをここに宣言します。

○見守り、声かけにより、地域の絆を育みます。

○お互い様のつながりや支え合いにより、安心できる居場所づくりを進めます。

○与えられた命に感謝し、一人ひとりのところに寄り添い、ともに生きるまちづくりを推進します。

平成二十六年十二月十三日

第九回まんのう町社会福祉大会

受賞おめでとうございます

民生児童委員 谷本 文子 様

10月30日(木)に開催された香川県社会福祉大会において、長年地域福祉推進に努められたご功績により、香川県社会福祉協議会会長表彰を受賞されました。



赤い羽根共同募金

街頭募金

10月1日の「赤い羽根共同募金運動」開始日に合わせて、マルナカまんのう店とマルヨシセンター満濃店の店頭をお借りして、「街頭募金」を実施いたしました。わずかな時間でしたが、皆様の温かいご支援がたくさん集まりました。



共同募金バザー

今年も「かりんまつり」では、「野菊の会」ボランティアの皆様のご協力をいただきながら、ポップコーン・綿菓子・ジュースなどの販売と募金箱の設置を行いました。また、「町民文化祭」では、ポップコーンの販売と募金箱の設置で募金活動を実施いたしました。

会場に訪れた多くの方々と笑顔でふれあいながら、心温まる募金活動を行うことができました。

募金実績 募金活動にご協力いただき、ありがとうございました!

- 街頭募金 **11,101 円**
10月1日(水) マルナカまんのう店 (店頭)
マルヨシセンター満濃店 (店頭)
- イベント募金 **63,014 円**
10月26日(日) 「まんのう町かりんまつり」(国営さぬきまんのう公園)
11月23日(日) 「まんのう町文化祭」(仲南支所駐車場にて)



募金百貨店プロジェクト

香川県共同募金会は、企業等からの協力で寄付つき商品販売する「募金百貨店プロジェクト」を実施しています。

讃岐まんのう太鼓保存会(大西雅春会長)が、まんのう町で初めての参加団体として協力することになりました。オリジナルTシャツ1枚の販売につき100円が共同募金へ寄付されます。寄付金はまんのう町の地域福祉事業に役立てられます。



平成26年度

まんのう町見守り・声かけ・ほっと安心事業

～研修会～

11月27日 各地区民生委員児童委員さん、見守り声かけほっと安心事業に取り組んでいる集落代表者の方、29名参加！

講師 まんのう町社会福祉協議会 篠原宝子次長によるグループワーク

- 自分が今、取り組んでいる見守り声かけ活動
- 見守り声かけ活動に取り組んで良かったことや効果
- これから取り組みたい活動

グループにわかれ、少し遠慮ぎみの自己紹介からはじまりましたが、お互いの自治会での取り組みや抱えている課題などそれぞれのグループで活発に意見や情報交換が行われました。

なにげない見守りとして、自分にできることで係わっていくことが大切ですね！



がんばってます!!

老人クラブ

香川県老人クラブ大会

11月19日 サポートホール高松



鈴木平司さん



西島照代さん



香川県老人クラブ連合会 会長表彰式典においてまんのう町老連からは、役員部の部では鈴木平司さん、会員の部では西島照代さんが受賞されました。

記念講演会では、月間生涯学習通信「風の便り」三浦清一郎編集長より

社会に参画して健康寿命を伸ばそう！ と題して

～「お元気だから活動する」ではありません。
「活動を続けるからお元気」なのです。～

～「年を取ったから使えなくなる」ではありません。
「使っていないから使えなくなる」のです。～

73歳とは思えないほど舞台を所狭しと動きながら、自らの体験談を交えて楽しくご講演いただきました。

文化芸能発表





琴南



四條



神野

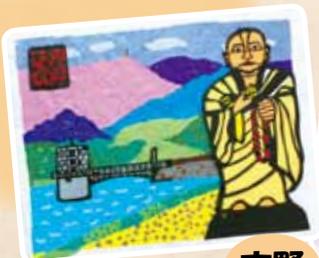


いきいきふれあいサロン

文化祭特集



高篠



吉野



長炭



サロンへようこそ 下分ひまわり会

下分ひまわり会（代表 関洋子）は、料理教室と親睦を中心に平成 25 年よりはじまりました。

サロンにお伺いした日は、9 月 13 日。

本日の料理教室の献立は、ご飯、ハンバーグ、南瓜スープ、サラダで、皆で協力して、楽しくおしゃべりしながら調理をしていました。

又、季節の行事をとりいれ月見団子も作りました。

参加された会員の中には、「毎月 1 回のこの日が楽しみ。」

「敬老会など皆が声を掛けてくれるので参加するようになった。」等と、笑顔でお話してくれる方もいました。

女性だけの集いの場、楽しい雰囲気でした。

データ

発足年	平成25年
会員	11名
会場	下分自治会場
開催時間	9:00~14:00
開催回数	12回



ありがとう♥利用者の声

まんのう寺子屋

今回は、まんのう寺子屋（脳の健康教室事業）第 5 期（平成 21 年 11 月）より参加されている山本理三郎様よりお言葉をいただきましたのでご紹介します。



▲学習中

まんのう寺子屋について

私は 1925 年（大正 14 年）生れの来年卒寿を迎える一老人です。思い出せば昭和 15 年 4 月台北鉄道工場技工見習教習生として日給 80 銭、卒業後は、日給 1 円 35 銭となりました。昭和 20 年 1 月現役兵として船舶工兵 28 連隊に入隊途中特攻訓練を受けましたが終戦となり本籍地に引揚げ、県職員として務め平成元年定年退職。その間公務 45 年 5 ヶ月 1 日も欠勤する事なく働けたる事神仏の御蔭と父母に感謝するばかりです。

今は長男夫婦と同居して毎週火曜日に吉野寺子屋に通っております。沢山のお友達が出来て火曜日が特に待ち遠しくなりません。どうか皆さん吉野寺子屋にお入りなりませんか、とても楽しくなりません。サポーターの皆さんは皆んな明るくて親切な方ばかりです。1 人でも多くの方々と出会えたらと思います。ぜひぜひお入り下さい。

まんのう町中通 大川山登山口 一老人



▲お茶コーナーで楽しくおしゃべり



▲修了証書授与



▲親睦会でカラオケ熱唱

～社会福祉協議会吉野支部と
児童のふれあい集会・会食～

11月28日吉野体育館にてふれあい集会・会食が
開催されました。

満濃南小学校児童・吉野支部役員、ボランティア、
高齢者等約100名が楽しいひとときを過ごしました。

児童より感想をいただきましたのでご紹介します。



心に残ったふれあい集会

満濃南小学校6年 山神ゆきの

吉野公民館で高齢者のみなさんとのふれあい集会がありました。

この日に向けて高齢者のみなさんに喜んでもらえるゲームにするにはどうしたらよいかみんなで話し合いました。私たちのグループはボーリングを担当しました。そして、ピンの並べ方やルール、説明の仕方などを工夫しました。完璧だと思っていたけれど、本番では時間が足りすぎてしまい、最初はどうかと思いました。でも、その場で感想をもらったりリベンジタイムを作ったりして一段と楽しめるようにできたのでよかったです。高齢者のみなさんもピンを倒すために投げ方を工夫したりスピードを変えたりしてすごかったです。

お昼になると、ボランティアの方が朝早くから作って下さったお弁当を高齢者の方と一緒に食べました。とてもおいしかったです。

帰りには、手芸部のみなさんが作ってくださった花の置物をいただきました。うれしかったので、家に帰ったとき、早速玄関に飾りました。お母さんも気に入っていました。

ふれあい集会で高齢者の方と楽しく交流でき、心に残る一日になりました。

こんにちは♪

ボランティアさん

メリーバスライドまんのう

～絵本を通じて英語に親しむ～

今回は、平成25年6月（まんのう町立図書館オープンと同時に）より活動されている英語絵本読みかせボランティアさんをご紹介します。

11月22日(日)は、とっても楽しい雰囲気
で手遊びを交えて、3冊の英語絵本の読み聞
かせを行っていました。

メリーバスライドのメンバーは来てくれる
乳幼児から高齢者のみなさんに楽しんでもら
えるように、メンバー自身も楽しみながら活
動しているとのことでした。

次回は、平成27年1月25日11時より開催
します。

是非、おいで下さい。



- 活動日時 毎月第4日曜日 AM11:00～11:30
- 活動場所 まんのう町立図書館(まんのう町吉野下957)
- 参加費 無料
- お問い合わせ mbr.manno@gmail.com
Facebook <https://ja-jp.facebook.com/Manno>

メンバー募集

私達と一緒に楽しく活動したい！と思って
下さる方ならどなたでも大歓迎です。
英語ができる・できない、経験・未経験…
全く問ません。

福祉サービス利用援助事業

(日常生活自立支援事業)

福祉サービスの利用手続きや生活費の管理が一人では難しい…日常生活の心配ごと、困りごとの相談を受けながら、福祉サービスを利用する手続きのお手伝いや、日常生活費の管理のお手伝いをします。

「サービス内容」

①福祉サービス利用援助

- ・福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い
- ・利用している福祉サービスの苦情を解決するためのお手伝い
- ・福祉サービス利用料の支払いなど

②日常的金銭管理サービス

- ・公共料金などの支払いや年金などの受領の確認
- ・日常生活に必要な生活費の払戻など預貯金の出し入れ
- ・日常生活の金銭管理についてのお手伝い

③書類等の預かりサービス

- ・預貯金通帳や年金証書など、無くしては困る大切な書類の預かり
- ※「書類等の預かりサービス」のみの利用はできません。



「利用できる方」

高齢や障がいにより、日常生活上の判断に不安を感じている方が対象です。

「利用するには」

◎まんのう町社会福祉協議会にご相談ください。(ご相談は無料です。相談内容等プライバシーは厳守いたします。) 専門員が訪問して、ご本人と提供するサービス内容を話し合い、支援計画を立て、契約を結びます。「この事業における契約行為とは、ご本人(利用者)と社会福祉協議会の間で福祉サービス利用援助契約を締結することをいいます。家族や代理の方との契約は結ぶことができません。(但し、成年後見人等と契約を結ぶことは可能です。)また、福祉サービスを利用する際の手続きや申請、日常的な金銭管理等利用者の権利に深く関わった援助をするため、あくまでもご本人(利用者)の意思が確認できることが前提となります。」

「利用料について」

- ・1回(1時間程度)の利用の場合: 利用料金 1,500円
- ・書類等の預かりで金融機関の貸金庫等を利用する場合: 貸金庫利用料金の実費

介護予防教室開催

延べ119名参加

大好評

笑顔・運動を大切に！
笑いましょう 笑える人にはドーパミンが！
役割をもち、社会と繋がるのが予防！

▲第2回家でもできる体操

▲第1回

▲第5回家でもできる体操

▲第3回調理実習

▲第6回成年後見制度を知ろう・高齢者虐待って何？

▲第1回いつまでも笑ってめざすは、健康長寿

▲第4回認知症とその予防

▲第4回

▲第6回オレオレ詐欺から高齢者を守る

▲第6回日常生活自立支援事業

福祉委員の窓

見守り声かけなど身近な地域での活躍が期待されている福祉委員さん！今回は福祉委員研修会についてお伝えします。

地域の実情に応じた福祉活動を実施するため、琴南・満濃・仲南各地区に地域福祉推進委員会が設置されています。福祉委員研修会は、各委員会が毎年福祉委員活動の啓発のために実施しています。

今回、琴南・満濃地区では「認知症サポーターになろう」と題して町包括支援センター職員から認知症についての正しい知識と対応を学び、仲南地区ではクイズ形式で「地域づくりと福祉委員活動」の理解を深めました。

一人でできることは限られていても、正しい知識を学び、力を合わせることで地域の力が高まり、安心安全のまちづくりが実現されます。



▲認知症の正しい知識を学ぼう



▲クイズ形式で！「地域づくりと福祉委員活動」

ひとりの困りごとを地域で解決するために！！

～まんのう町民生委員児童委員協議会満濃地区部会～

町社協と町民協満濃地区部会では、在宅福祉実態調査の調査前の6月と調査終了後の10月に町行政、町社協各サービス担当者との情報交換会をおこなっています。これは、町社協のサービス提供状況を担当民生委員に知らせたり、民生委員さんの持っている地域の情報を聞くなど情報を共有することで、よりよいサービスの提供やネットワークの強化を目的として、長炭地区、吉野地区、神野地区、四条地区、高篠地区でそれぞれ実施しています。地域での困りごとをみんなで話し合ったり、困難事例についての解決策をみんなで考えたりするなど、地域での解決に向けて互いにできることを話し合う機会となっています。それぞれの会場では、ひざをつき合わせ、終始なごやかな雰囲気の中にも地域を良くしたいという、真剣で熱気あふれる会となっています。



つどいのひろば ひまわり通信

ひまわりデータ (4月～11月末)

「ひまわり」登録数	66組
一時預かり登録者数	3組
利用者数 保護者	延731人
子ども	延766人
職員・ボランティア等	延658人

子育て支援サービス事業 つどいのひろば「ひまわり」は、子育て支援ボランティアや子育てボランティア、地域の人たちの支援を受け、あかちゃんやおかあさんたちが気軽に集まれる場として、満濃農改センターは、月曜日、神野婦人の家は、水曜日と金曜日の10時～午後4時、週3回開設しています。目印は、ひまわりの黄色いのぼりです。ほっと一息したり、子育ての情報、ママ友づくりにぜひおいでください。



満濃荘の
お年寄りと交流

プレゼントとーぞ!!

おうちでパパッと散髪講習会

遠足

三井牧場で
動物と
ふれあい!

お母さんもあーん

こんなことしたよ!

親と子の歯科検診

わにさん歯みがきシュッシュュッ!

神野公民館まつりに出展

ハロウィンで仮装

うんどうかい!!

みんなでチャレンジ ひまわりパワー

プログラム

NO	種目	内容
1	行進	参加者入場
2	体操	「わーお!」
3	表現	「げんこつやまのたぬきさん」「しあわせなら てをたたこう」
4	競技	紅白対抗 玉入れ
5	競技	はいはい競争
6	競技	紅白対抗 大玉ころがし
7	競技	じょうずにできるかな?



はい
どうぞ

入
った!



紅白玉入れ



ごんごん!

わーお!



体操わーお!



紅白対抗大玉ころがし



ゲット!



もう
少しで
ゴール!

はいはい競争



ゲット!



じょうずにできるかな



ゴール!

ゴール!

ご利用下さい!

子育て支援ホームヘルパー派遣事業

子育て支援ホームヘルパーは、出産後のお母さんのいる家庭に子育て支援ホームヘルパーを派遣し育児や家事などの支援を行う制度です。

対象者

- ① 出産予定日6週間前から産後8週間の妊産婦
- ② 双子の場合、出産予定日14週間前から産後8週間の妊産婦
- ③ 産後9週目以降、3歳児までは、町医療職の把握により支援が必要と思われる者

利用のながれ

- ① 利用登録…子育て支援ホームヘルパー派遣利用登録申込書を町健康増進課へ提出
- ② 利用についての調査
- ③ 利用申請…子育て支援ホームヘルパー派遣利用申込書を町健康増進課へ提出
- ④ 利用決定
- ⑤ 子育て支援ホームヘルパーとの調整
- ⑥ 派遣開始

善意の寄付

皆様からの善意のご寄附は地域福祉に有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。



イラスト 山本恭子さん

平成26年9月1日から平成26年11月30日分

個人

- | | | | | |
|-----------|---|-----------|---|----------------|
| 買田 齊藤 幸信 | ● | 長尾 池下 良一 | ● | 追上 河野美由紀 |
| 吉野下 久保 史枝 | ● | 新目 山地 広志 | ● | 四條 村松久美香 |
| 東高篠 高橋 徹夫 | ● | 勝浦 本屋敷正幸 | ● | 坂出市 澤田三起子 |
| 吉野 森本 房男 | ● | 炭所西 円藤 賢一 | ● | (亡夫 澤田 茂(名頃上)) |
| 中通 堀川 昌彦 | ● | 造田 横井 英生 | ● | (敬称略・順不同) |
| 公文 田辺 孝二 | ● | 東高篠 植田 節 | ● | |

団体

国際ソロプチミストこんぴら

寄附金の税額控除について
 本会への寄附金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄附金控除の適用を受けるには、寄附の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

第9回

まんのう健康・福祉まつり 開催のお知らせ

日時 平成27年3月21日(土) (春分の日)

場所 満濃農村環境改善センター

内容 ・介護事業所活動紹介 ・健康コーナー
 (予定) ・子育て、遊びコーナー ・バザー 他

詳細は後日チラシ等でお知らせします。
 大勢の皆様のご参加をお待ちしています。

実行団体募集 申込〆切 平成27年1月16日(金)

登録ホームヘルパー募集中!!

応募資格

- ・介護福祉士、訪問介護員1級・2級
または看護師の資格をお持ちの方
- ・ヘルパー業務の経験のある方
- ・年齢60才未満の方

業務内容

身体介護・生活援助
 詳細は面談にてご説明します。
 まずはお電話にてお問い合わせ下さい。
 連絡先：TEL 77-2997 (介護福祉課)